

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和5年度）2023年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	4	23	日	9:30	11:30	太田ヶ谷の森	3
活動名称	太田ヶ谷の森ホタル放虫・タケノコ掘り					報告者：小沼	

イベント活動の場合の参加者数（ 113 ）人

＜活動目的＞

2021年に開園した鶴ヶ島グリーンパーク内の太田ヶ谷の森を市民の皆さんに身近に知ってもらうことを目的に太田ヶ谷の森グランドワーク主催のホタル放虫（3回目）、タケノコ掘り（2回目）のイベントが開催され、グランドワークの会員として当クラブも参加した。

＜主な活動内容＞

- 参加者は総数 113 名と毎年増加傾向にある。（脚折第三自治会子ども会 50 名、南町周辺の住民 43 名、グランドワークスタッフ 20 名等）
- 脚折在中のホタル専門家（幼虫飼育、提供）の高沢公男氏の指導でヘイケホタルを中心にゲンジホタルも含め 150 匹程度を大谷川に放流した。
- 順調に行けば 6 月初旬頃からホタルの飛翔が見れる予定である。
- 放虫会終了後（10 時半）に放流場所から森内の竹林へ移動し、タケノコの掘方等を説明した後、タケノコ掘りを開始した。
- 今年はタケノコが少なく、事前にグランドワークで太田ヶ谷地区の農家よりタケノコを調達してあったので参加者は数本のタケノコを持ち帰ることができた。
- 米ぬかを大量に準備し、参加者に小分けしたものを持参させた。
- タケノコ掘り終了後、蓮池に移動し、自然を守る会の佐々木さん達が設置してあったモンドリアミを引き揚げ、アメリカザリガニ、小魚（4 種類）、ウシガエルのオタマジャクシ等を参加者に閲覧した。

＜課題・評価＞

運営の事前打ち合わせ等がなく、即時対応場面もあったが、グランドワークスタッフ間の協力でイベント開催は大きな問題なく終了することができた。

＜里山参加会員＞

小澤邦、木村、小沼

＜活動写真＞



